

議員派遣結果報告書

令和元年第4回定例会において議決された議員派遣について、次のとおり実施したので、その結果を報告いたします。

令和2年2月25日

愛南町議会議長 内倉 長藏 殿

愛南町議会副議長 原田 達也

記

1 議会報告会の経過（議員派遣の概要）

本議会は、令和2年2月14日（金）午後6時30分より御荘文化センター大研修室において、各委員会等の活動状況を報告し町民への理解と今後の議会活動の活性化の一助とすることを目的に、第1回議会報告会を実施した。

2 議会報告会の詳細

（1）派遣議員

金繁典子、鷹野正志、原田達也、佐々木史仁、坂口直樹、山下太三、
中野光博、濱本元通、内倉長藏、宮下一郎、山下正敏、那須芳人、
吉村直城、土居尚行、西口 孝 以上15名

（2）参加者

50名

（3）進行

- ①議長挨拶
- ②各委員会報告会及び質疑応答
- ③その他（意見交換）

（4）報告会内容（要旨）

今回は、各委員会の活動状況について報告会を行い、参加者からの意見を参考に今後の議会運営の一助としたい旨議長より挨拶あり。

開会あいさつののち数名の参加者から、報告会よりも意見交換会をすべきとの発言があったが、そもそも開催内容を理解して来場しているはずで、意見交換の時間も後ほど予定している旨最初に話しているなどの議長からの説明あり。



その後予定通り各委員会の活動報告を行う。

- ① 総務文教常任委員会の活動報告：佐々木委員長説明
 - ・防災（減災）対策についての報告
 - ・学校教育施設の在り方についての報告
 - ・公民館の将来ビジョン等については現在調査・研究中
- ② 産業厚生常任委員会の活動報告：鷹野委員長説明
 - ・再生可能エネルギーについての報告
 - ・アコヤ貝へい死対策についての報告
 - ・6次産業の現状と展望については現在調査・研究中
- ③ 図書館等建設検討特別委員会の活動報告：那須委員長説明
 - ・現在までの図書館建設協議に係る中間報告
- ④ その他の活動報告：内倉議長説明
 - ・議員定数・報酬等に関する報告
 - ・県立南宇和病院の再編統合に係る知事陳情に関する報告

(5) その他：意見交換内容（要旨）

各委員会報告終了後、参加者からの意見交換として、大別次のような質疑があり、議長、副議長より回答あり。

- ・懲罰に関する議会不信についての質疑（議長回答）
- ・集落活性化モデルについて（原田副議長説明）
- ・地域活性化事業について（議長返答）

最後に、今後の議会報告会の実施方法について、今回のような議会報告会ではなく、フリートーク形式で議会と町民とが自由に意見交換ができるよう願うとの意見あり。

3 まとめ（報告）

2月17日（月）、議員全員により議会報告会の取りまとめを行った。

今回の議会報告会の参加状況や町民からの意見等については、別添アンケート結果のとおりである。

今回、参加者からは、公民館の事業費についての意見や災害時の対応等についての考え方、図書館建設における専門職の司書の配置問題や蔵書数をどれぐらいにするかといった具体的な議論の有無についての指摘など、今後の各委員会での議論の焦点とすべきポイントが見つかった。

また開かれた議会という視点から、傍聴者の入場制限について緩和等、議会に対する関心の高さを感じ、今後指摘事項について可能な限り改善すべきと考える。

更に町民の関心の優先順位として、地震・津波対策であるということ強く感じた。普段の自然災害における避難対応をはじめ行政側の対応の不味さを指摘され、改めて行政・議会の「命」に対する意識を高める必要があると感じた。

このことから、命の道・高速道路の早期延伸・早期の新規事業化をはじめ、防潮堤についても早急に議論を深めていくべきと考える。そのためにも行政側の積極

的な公表や分かりやすい説明に努めてもらいたい。

最後に、住民からの意見の中に、「住民参画として会を持つことには賛成。議会や議員を追求することよりも、議員と住民両者が互いに尊重し節度を持った意見交換の場であってほしい。そうであれば互いに学習し議会も正しく舵が取れることができる等々」建設的な意見があったことは、今回議会報告会を開いたことが「ささやかであるが、確実な一歩」であったと感じている。

「議会報告会」「意見交換会」等名称は違えど、どんな形にせよ住民との対話をしていくことが、議会の活性化に繋がると改めて感じた。

以上報告とする。